

## 新入会員自己紹介

2025年6月7日

\*以下敬称略・50音順

### ○大塚 攻(おおつか すすむ)

- ・退職年  
2025年
- ・退職時所属部局  
瀬戸内CN国際共同研究センター(統合生命科学研究科・生物生産学部)
- ・現職  
広島大学名誉教授 広島修道大学非常勤講師
- ・専攻分野  
動物プランクトン学、水族寄生虫学、カブトガニの保存生態学、外来種の生物学、野鳥生態学、動物系統分類学、海洋無脊椎動物学
- ・趣味・特技  
野鳥観察、スキューバダイビング
- ・職歴等主な活動歴  
広島大学生物生産学部助手、広島大学生物生産学部附属水産実験所助教授、大英自然史博物館客員研究員、カリフォルニア州立大学客員研究員、広島大学生物生産学部附属水産実験所教授、広島大学大学院生物圏科学研究科附属瀬戸内フィールド科学教育研究センター(改組)教授、広島大学大学院統合生命科学研究科附属瀬戸内フィールド科学教育研究センター(改組)教授、広島大学総合博物館副館長、広島大学瀬戸内CN国際共同研究センター(改組)ブルーイノベーション部門水産実験所教授(所長)、マレーシア・スルタンザイナルアビディン大学客員教授
- ・学外における社会活動  
日本動物分類学会会長、日本プランクトン学会会長、[著書] Ohtsuka S et al. (eds) “Marine Protists: Diversity and Dynamics”, Springer, Tokyo、
- ・【広大マスターズへの抱負】地域社会での活動可能事項等
  - 小学生や園児に向けて：干潟(カブトガニなど)・プランクトンの観察会、海洋生物の生態に関する講演、チリメンモンスター観察会
  - 中学生に向けて：干潟(カブトガニなど)・プランクトンの観察会、野鳥観察会、海洋生物・外来種・野鳥に関する講演
  - 高校生に向けて：同上
  - 成人に向けて：干潟(カブトガニなど)・プランクトンの観察会、野鳥観察会、海洋生物・外来種・野鳥の保全に関する講演
  - その他、地域社会において可能な活動：水産実験所(竹原)所属の小型船舶によるクラゲ、プランクトン採集なども可能(春～秋)；生物生産学部附

属練習船「豊潮丸」による乗船体験（毎年11月に航海予定を組むので事前相談必要）

- 広島大学マスターズの活動・事業に対する希望事項等：大学でのオムニバス講義などの分担も可能です。

#### ○金田 和文(かねだ かずふみ)

- ・退職年  
2025年
- ・退職時所属部局  
先進理工系科学研究科(情報科学部)
- ・現職  
広島大学名誉教授
- ・専攻分野  
情報科学（コンピュータグラフィックス）
- ・趣味  
山歩き，写真撮影
- ・職歴等主な活動歴  
中国電力株式会社，広島大学工学部助手，助教授，大学院工学研究科助教授，教授，情報科学部・大学院先進理工系科学研究科教授
- ・【広大マスターズへの抱負】地域社会での活動可能事項等
  - その他、地域社会において可能な活動：対象者に応じてコンピュータグラフィックス（画像生成技術）の基礎から応用までについて講演することができます。環境を整えば，高校生以上を対象として初級から中級レベルのプログラミング（PythonやC言語）の講義や実習を行うことを検討します。
  - 広島大学マスターズの活動・事業に対する希望事項等：どの程度のことができるか未だよくわかりませんが，情報科学に親しんでもらえるような活動ができればと思っています。

#### ○斎藤 祐見子(さいとう ゆみこ)

- ・退職年  
2022年
- ・退職時所属部局  
統合生命科学研究科（総合科学部）
- ・現職  
広島大学名誉教授 日本赤十字広島看護大学客員教員
- ・専攻分野  
神経科学（摂食調節や鬱病に関わる脳分子の解析）。次世代型アルツハイマーマウスモデルを駆使した論文も発表してきました。

- ・特技・趣味等  
家の改造、映画鑑賞、ハイキング
- ・職歴等主な活動歴  
東京都臨床医学総合研究所研究員，カリフォルニア大学アーバイン校 Research Associate，埼玉医科大学薬理学講師，広島大学教授，日本赤十字広島看護大学客員教員
- ・学内活動歴  
広島大学副理事（施設），国際生物学オリンピック運営委員，男女共同参画委員会及び女性研究者委員会委員，広島大学共用機器会議ユニット長，統合生命科学研究所プログラム長など
- ・学外における社会活動  
日本学術会議連携会員（基礎医学-アディクション[依存症]小委員会），夢ナビを含めた各種出前授業経験
- ・【広大マスターズへの抱負】地域社会での活動可能事項等
  - 中学生へ向けて：出前講座 食欲の仕組み、精神疾患（うつ不安統合失調症）の基礎的解説・薬物依存についての基礎的解説
  - 高校生へ向けて：出前講座（内容は、同上）
  - 成人へ向けて（希望する対象者：各年代に対応可）：市民講座における講師（内容）薬物依存の仕組み、記憶のメカニズム、老化の科学
  - その他、地域社会において可能な活動：例えば、脳の構造といった基本的な知識についても易しく解説します。
  - 広島大学マスターズの活動・事業に対する希望事項等：広大の全学教養教育（文系+理系）において、16年間、脳に関する講義(脳と行動)を開講してきました。講義はまったく苦になりませんので、私の持っている知識（update しています）を是非、各種出前講義や市民講座で生かすことができれば嬉しく思います。平和科目においても私が参加できそうな内容がありましたら担当できればと思います。

#### ○宮谷 真人(みやたに まこと)

- ・退職年  
2023年
- ・退職時所属部局  
人間社会科学研究科（教育学部）
- ・現職  
広島大学名誉教授，比治山大学・比治山大学短期大学部学長
- ・専攻分野  
認知心理学
- ・職歴等主な活動歴  
琉球大学助手，広島大学講師，助教授・准教授，教授，

- ・学内活動歴  
広島大学教育学研究科長・教育学部長， 広島大学理事・副学長（教育・東千田担当， 教育担当）
- ・学外における社会活動  
日本心理学会常務理事， 中国四国心理学会理事長
- ・【広大マスターズへの抱負】 地域社会での活動可能事項等
  - 高校生へ向けて： 心理学の研究成果に基づく「自分を知る、他者を知る」ための知見の提供（授業， 講演など）
  - 成人へ向けて： 「高校生へ向けて」と同じ
  - その他， 地域社会において可能な活動： 「高校生へ向けて」と同じ

○吉中 孝志(よしなか たかし)

- ・退職年  
2025 年
- ・退職時所属部局  
人間社会科学研究科（文学部）
- ・現職  
広島大学名誉教授
- ・専攻分野  
英文学
- ・職歴等主な活動歴  
関西大学専任講師・助教授（1990～1999 年）、広島大学文学部准教授(1999～2001 年)、広島大学文学研究科教授（2001～2020 年）。広島大学人間社会科学研究科教授(2020 年～2025 年)。
- ・学外における社会活動  
〔著書〕 *Marvell's Ambivalence* (Cambridge: D. S. Brewer 2011)、『名前で読み解く英文学』（広島大学出版会、2012 年）、『花を見つめる詩人たち』（研究社、2017 年）、〔翻訳〕『ヘンリー・ヴォーン詩集』（広島大学出版会、2006 年）、『ジョン・ウェブスター、悪魔の訴訟』（小鳥遊書房、2023 年）、〔共著〕『英詩に迷い込んだ猫たち』（小鳥遊書房、2022 年）など。
- ・【広大マスターズへの抱負】 地域社会での活動可能事項等
  - 成人に向けて(大学生、大学院生)：今は流行らないようですが、私はイギリスの大学で学位を取得したので、留学について語れます。
  - その他、地域社会において可能な活動： 西洋文化、特にイギリス文化についての啓蒙活動。

○若松 昭彦(わかまつ あきひこ)

- ・退職年  
2025 年
- ・退職時所属部局  
人間社会科学研究科（教育学部）
- ・現職  
広島大学名誉教授、九州栄養福祉大学こども教育学部教授（2026 年度以降）
- ・専攻分野  
特別支援教育
- ・職歴等主な活動歴  
国立特別支援教育総合研究所研究員、広島大学講師、助教授・准教授、教授、  
広島大学大学院人間社会科学研究科教師教育デザイン学プログラム長
- ・学外における社会活動  
日本特別活動学会理事、日本特別活動学会 2025 年度重点課題研究プロジェクト  
「多様な教育的ニーズ（特別支援教育のニーズやそれ以外のニーズを含む）の  
ある子どもを含むすべての子どもの包摂のための特別活動の研究」研究代表者
- ・【広大マスターズへの抱負】地域社会での活動可能事項等  
○広島大学マスターズの活動・事業に対する希望事項等：広島大学マスターズの  
一員に加えていただきまして、感謝申し上げます。

以上